



(出所) 厚生労働省「人口動態統計月報(概数)」を集計

昨年死亡数11年ぶり減

コロナ対策影響か 肺炎・インフル減る

2020年の国内の死
亡数は前年より約9千人

た。速報に
夕はない。

死因別のデータ

一方、各自治体に報告された新型コロナ感染者

者 吉
このほか心筋梗塞や脳梗塞など循環器系の疾患

2020年の亡
亡数は前年より
減少したことがあ
った。死亡数は11
年平均2万人程
おり、減少は11

の国内の死
り約9千人
が22日分か
程度増えて
11年ぶり。

た。速報に至
夕はない。

死因別のデータ

一方、各自治体に報告された新型コロナ感染者の死亡数は1年間で約500人。コロナ対策による死「数の減少幅のが大きかったことにならる。

このほか心筋梗塞や脳梗塞など循環器系の疾患も約8千人減少した。救急患者のたらい回しは生じたが、救命できずに死亡数が急増する事態には陥つていなかつた。

厚生労働省が22日に発表した人口動態統計(速報)によると、20年に死んだのは138万4千人で、前年より9千4百人減った。コロナ以外の肺炎やインフルエンザの死亡数が大きく減少したためとみられる。

6千人減っていました。内訳は肺炎（新型コロナなど）を除く）が約1万2千人、インフルエンザが約2千人減っていました。

卷之二十一

新新聞社 無断複製